2023 年 3 月 30 日

「中部防災推進ネットワーク」で産学官連携を目的とした共同宣言を公表！

一般社団法人愛知県トラック協会は、中部圏の業界団体・大学・行政組織（計37団体）で構成される「中部防災推進ネットワーク」に参画しており、同ネットワークに所属する業界団体は、大規模災害を乗り越え、持続可能な社会を創るための産学官連携を目的とした共同宣言を、2023年3月に公表しました。

中部防災推進ネットワーク　共同宣言（PDF/0.39MB）

同ネットワークは、南海トラフ地震などの大規模自然災害が懸念される中、中部圏における「業界団体」間の共助を促進し、併せて「ボランティア団体」「地縁組織」「行政組織」との協働を図り、広域的な災害対応の実現を目指すことを目的として 2020 年 7 月に設立されたものであり、勉強会やワークショップなどを通じて、顔の見える関係を構築してきました。

この度公表した共同宣言をきっかけに、愛知県トラック協会では、本ネットワークでの活動をはじめとした取組等を通じて、引き続き、中部圏の地域防災力の強化に貢献してまいります。

（＊）「中部防災推進ネットワーク」の詳細は、以下 URL からご参照ください。
http://gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/chububosai-nw.html

以　上

中部防災推進ネットワーク　共同宣言

〜大規模災害を乗り越え、持続可能な社会を創るための産学官連携〜

昨今、自然災害による甚大な被害が発生していることなどから、産学官民の各主体においては、事業継続・業務継続に向けた施策の検討のほか、サステナビリティ推進活動の一環として、防災啓発や防災教育に取り組む動きもみられる。

しかし、各主体がそれぞれ取組を推進するだけでは、中部地域に広域で甚大な被害をもたらすおそれがある南海トラフ地震などが発生した場合、社会経済を支えたり、社会的損失をカバーしたりすることは困難である。

こうしたことから、大規模災害時における事業継続・業務継続のための相互支援や経済活動の早期復旧を目的として、中部地域にある業界団体等を中心に、2020 年に本ネットワークを設立し、同地域の大学や行政機関、市民活動団体等が協力団体として参画する形で、勉強会やワークショップなどを通じて顔の見える関係を構築してきた。

大規模災害に立ち向かうため、これからは産業界の具体的かつ実効的な連携の在り方を検討するとともに、協力団体からも積極的に協力を得ながら、真に必要な産学官民の連携を目指していきたい。

このため、本ネットワークに所属する業界団体は、以下の共同宣言を公表する。

１．本ネットワークでは、大規模災害が発生した場合に、被害を小さく抑えるとともに、経済活動の早期復旧ができるように、中部地域の産学官民の連携の基盤を作ります

２．上記１．を達成するため、本ネットワークでは、以下（１）〜（３）の前提のもと、各業界が連携して取り組むべき具体的な課題を探り、協力団体の協力を得ながら、課題解決に努めていきます

（１）　社会全体の利益確保・損失軽減、ひいては、各団体の発展につながるよう、平時から自組織の弱みや強みを共有します

（２）　複数の団体が参画する中で、他組織の価値観も大切にするとともに、率直な意見や新しいアイデアも尊重します

（３）　各団体が主体性を持って参加し、「できない理由」ではなく「できる方策」を検討します

３．本ネットワークは、防災推進によって中部地域の持続的な社会の創造に貢献するとともに、本ネットワークに参画していない他の団体や他の地域にも連携の輪を広げていきます